

ご来館の皆さまへ

お願い

- ・ペットの同伴はお断りしております（ただし盲導犬・介助犬・聴導犬は可）
- ・館内での飲食はご遠慮ください（熱中症対策の水分補給を除く）

西部3Rステーションではフードドライブ活動を行っています！

あなたのご家庭に食べきれずに余っている未使用の食品はありませんか？西部3Rステーションでは常時「フードドライブ」活動を行っています。ご提供いただいた食品は「特定非営利活動法人フードバンク福岡」を通じて、子ども食堂や福祉施設など食べ物を必要としている方々へ無償で配布されます。ご提供いただく食品は1点から大歓迎。これまで寄付の方法がわからず捨てていた食品を持ち寄り、支援の輪を広げましょう。

ご家庭で
余っている食品を
ご提供ください！



- 日時** 毎日10:00～16:00※休館日を除く
- 場所** 西部3Rステーション2階受付
- 対象となる食品** 未使用・未開封のもので、賞味期限まで1か月以上あるもの。缶詰やレトルト食品、乾物、菓子、米、飲料、調味料など常温保存可能なものに限りです。

西部3Rステーションでは、各種体験講座を行っています。福岡市内にお住まいの方、通勤や通学をされている方なら、どなたでもご参加いただけます。みなさんも身近な3Rを体験してみませんか？

体験講座

すべて無料！

内容は変更する場合があります

牛乳パックで紙すき体験

毎日 10:30～15:30
所要時間30分程度
申込 随時



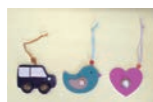
食品トレイでマグネットインテリア

毎日 10:30～15:30
所要時間30分程度
申込 随時



はぎれ(布・革)で作るストラップ

毎日 10:30～15:30
所要時間30分程度
申込 随時



身近なもので万華鏡

毎日 10:30～15:30
所要時間30分程度
申込 随時



ハーブ入り「リサイクル」せっけん作り

水曜日 10:30～11:30
定員 10名/日(先着順)
申込 希望日の3日前まで



体験講座の申込方法 電話、または西部3Rステーションの2階受付で直接お申込みいただくか、①体験内容②住所③氏名④年齢⑤電話番号を明記のうえ、メール(seibuplaza2@f-kankyo.or.jp)、FAX(092-882-4580)にてお申込みください。

生ごみ堆肥相談会

生ごみの堆肥化でお困りの方は何でも相談ください。

■ふくおか環境倶楽部主催
日時/毎月第2・第4土曜日
13:00～16:00

場所/2F啓発コーナー
参加費/無料 事前申込/不要
※基材・テキスト購入可



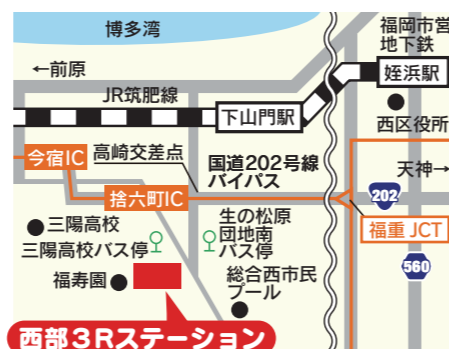
福岡市西部3Rステーション

開館時間 10:00-17:00
(衣類の持ち込みは16:00まで)

休館日 月曜日
(休日の場合は開館し、次の平日休館)

TEL 092-882-3190 FAX 092-882-4580
〒819-0162 福岡市西区今宿青木1043番地の2

バスで
お越しの方
浜浜・天神・博多方面より
西鉄バス「三陽高校前」バス停より徒歩約2分
西鉄バス「生の松原団地南」バス停より徒歩約5分
[西鉄バス情報]http://www.nishitetsu.jp/bus/



福岡市西部3Rステーション情報誌
くるくる便り

2024年

秋

Vol. 203



福岡バイオフィードリサイクル(株) 工場

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



食品廃棄物が電気に？

福岡バイオフィードリサイクル工場に行ってきました！
Part 1！

生ごみなどの食品廃棄物を発酵させてできたバイオガスを使って、発電するという取り組みが福岡市でスタートしました。

この工場は福岡市西区太郎丸にある「福岡バイオフィードリサイクル株式会社」で、今年(2024年)の5月に本格稼働を始めた新しい工場です。

ここでは、飲食店やスーパー、食品加工場などから排出された食品廃棄物を受け入れ(※)、微生物の力で約20日間かけて発酵させ、発生したバイオガスで発電します。1日最大100トンの食品廃棄物を処理できるそうです。年間発電量は約1万2千メガワット時にもなり、これは一般家庭約2,700世帯分の年間使用量に当たり、食品廃棄物の有効利用に加え、再生可能エネルギーの利用促進にもつながると期待されています。

さらに、処理の過程で発生するメタン発酵残渣(ざんさ)は、農業用の肥料へ活用するなど、SDGs達成のために100%のリサイクルを目指しているそうです。

※この施設は、主に事業系の食品廃棄物を受け入れる施設です。

http://www.fukuoka-seibuplaza.com 福岡市西部3Rステーション 検索

Instagram 西部3Rステーション季刊情報誌/2024年11月1日発行
編集・発行/公益財団法人 福岡環境財団

この印刷物は自然環境保護のために
植物油インキで印刷しています。

私たちはどれくらい ごみを出しているだろうか？

私たちの暮らしの中でどうしても出てしまうごみ。

そのごみを私たちは分別して出しています。福岡市では、燃えるごみ、燃えないごみ、粗大ごみ、空きびん・ペットボトルの4分別ですが、それぞれどのくらいの量が出ているのか知っていますか。

福岡市では家庭から1年間に約29万5千トンが排出され、それはみずほ PayPay ドーム福岡の約0.8杯分(※1)にもなります。そのうち、燃えるごみが約26万トン、燃えないごみが約1万5千トン、粗大ごみが約7千トン、空きびん・ペットボトルが約1万3千トンです。(令和4年度ごみ処理実績値)

また、1人1日あたりで考えると約495グラム(※2)で、これは給食用の牛乳空パックだと49個分(※3)にあたります。

集められたごみがどう処理されるのか、そのゆくえをさぐってみましょう。

- ※1 算出式：29万5千t(1年間の家庭ごみの量)÷0.2t/m³(ごみの比重)÷176万m³(ドームの空間容量)=0.83杯→約0.8杯分
- ※2 令和4年10月1日現在の人口1,631,409人で算出しています。
(算出式：ごみの量295,000,000,000g÷1,631,409人÷365日=495.4g→約495g)
- ※3 給食用の牛乳空パック1個分の重さは10gで算出しています。

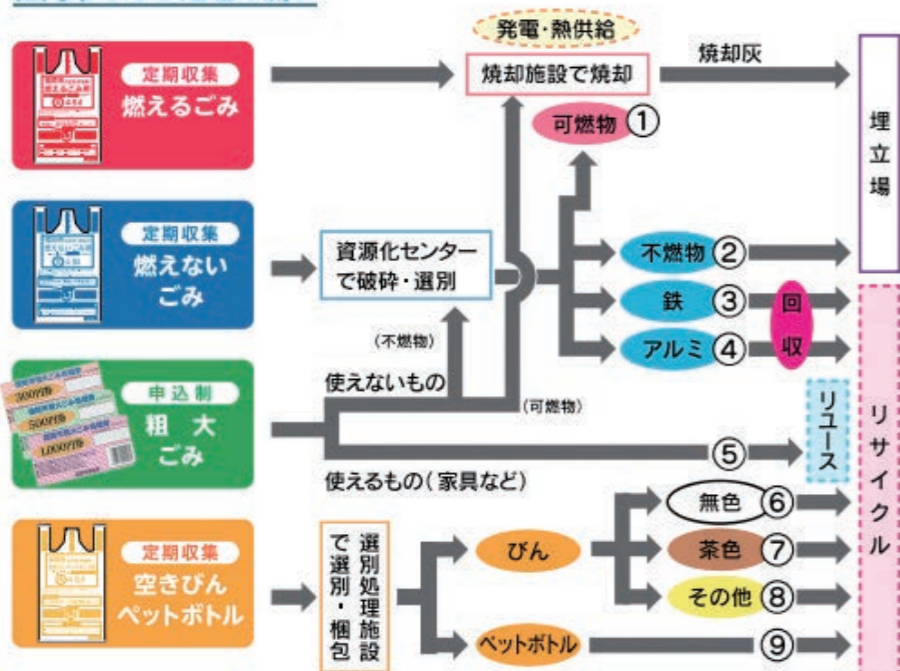
福岡市のごみは4分別だけ？

福岡市のごみは4分別と少ないと思うかもしれません。

しかし実は、集められたごみはそれぞれの処理工場ですらに9区分に分けられています。

不燃物は、リサイクル(資源として再利用)可能な鉄やアルミとその他の不燃物に分けられます。粗大ごみも、まだ使える家具などはリユース(再使用)します。空きびん・ペットボトルは、びん

福岡市のごみ処理の流れ



とペットボトルに分けられ、びんはさらに無色・茶色・その他に分けられます。

また、工場(焼却施設)で燃えるごみを燃やしますが、その時に発生した熱を利用して発電もしています。

このように、ごみは燃やして終わり、埋めて終わりということではなく、利用できるものは分けてリユースやリサイクルをしています。

出典：福岡市環境局「福岡市家庭ごみルールブック」(令和6年2月発行)

福岡バイオフード \ Part2! 食品廃棄物が電気になり、リサイクル工場に行っていました!

食品廃棄物が
電気に?

ここでは冒頭で紹介しきれなかったことを詳しく紹介していきます!

まず、受け入れている食品廃棄物は、野菜や果物、肉・魚のみならず、お弁当など食品が紙やビニールで包装されていても大丈夫です。工場にある不適物除去装置で取り除かれます。しかし、缶詰など金属、骨・殻、たくさんの紙・プラスチック包装などは、発酵するための微生物が弱ったり、機械が壊れたりするため受け入れられず、分別を心がけてほしいとのことでした。

工場の仕組みは人間のからだに似ています。

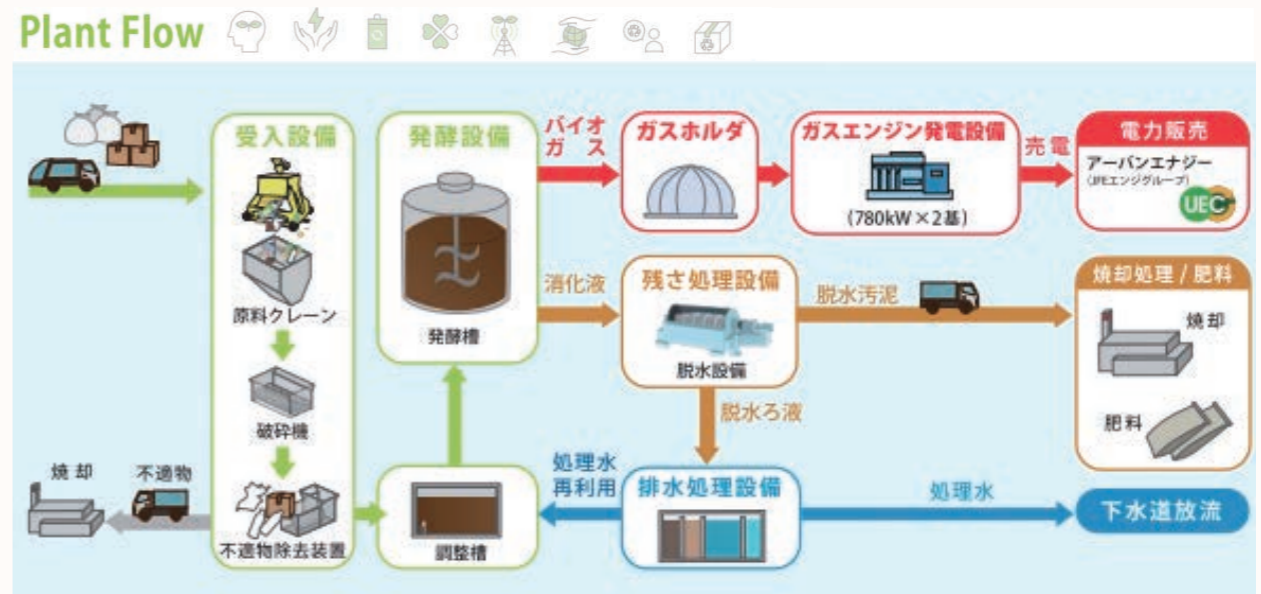
工場に食品廃棄物を持ち込んだらピットに投入します。

そのピットに投入された食品廃棄物を原料クレーン(手)で受入槽(口)に運びます。

受入槽(口)に入った食品廃棄物は、破碎機(歯)で砕かれ、不適物除去装置で発酵に適したものと適さないものに分けられます。

発酵に適したものは調整槽(胃)に入り、発酵槽それからガスホルダ(腸)に移ります。

ガスホルダに集められたガスはガスエンジン発電機(筋肉)で電気になり、発酵後の水は水処理設備(腎臓)で処理し再利用します。



電気ができるまで

また、メタン発酵残渣(脱水汚泥)を肥料にする実験として、汚泥を土に混ぜて植物を栽培されているそうです。写真を見ると、右側に比べて、汚泥を混ぜた左側のほうがよく育っていることがわかります。



さて、ごみ減量の取り組みの一つとして、食品廃棄物から電気ができることを見て学ぶことができました。ごみ減量のために私たちにもできることはなんですか。一つは、ごみの分別です。福岡市の燃えるごみのうち約3割が紙ごみで、その3割のうち約4割がリサイクル可能です(令和4年度)。同じ紙でも捨てればごみですが、分別してリサイクルすることで資源となります。

循環型社会の実現に向けて私たちも、まずは身近な分別から取り組んでいきませんか。